

図書だより



湊中学校図書館

9月にはいってもまだまだ暑い日が続いていますね。夏から秋へと季節が移りゆくなか、暦上における秋の最初のイベントは「中秋の名月」ではないでしょうか。中秋の名月とは、旧暦8月15日の十五夜にお月見をすることです。中秋とは旧暦の秋(7月、8月、9月)の真ん中の「日」をさす言葉で、秋の真ん中である中秋(旧暦の8月15日)は空が澄んで月が美しいため、「中秋の名月」とよばれています。今年の中秋の名月は9月17日です。中秋の名月がいつも満月になるとは限らず、今年は翌日の18日が満月です。今年には17日の中秋の名月と18日の満月とぜひ2日お月見をして、少し秋を感じてみてくださいね。

7月の統計

学年別貸出冊数		合計	
1年	2年	3年	
199冊	154冊	141冊	494冊

最多貸出クラス		1-2	76冊
学年別	1-2(男子)	12冊	
ベスト	2-2(女子)	14冊	
リーダー	3-4(女子)	14冊	



図書委員がおすすすめ本を選び「よみくじ」を作りました。くじには番号が書いてあるので、くじの番号と同じ番号の本を貸出します。学年ごとに担当する分類記号から本を選びました。本の帯で作った特製しおりが必ず1枚入っています。さらにその中には貸出しプラス1冊券などのスペシャル特典がついている本もあります。0類からE(絵本)までいろいろな分類の本を取り揃えて、みなさんの参加を待っています。

開催期間:9月19日(木)~10月11日(金)

参加方法:① 抽選箱からくじを1枚ひいてください(くじは学年ごとにわかれています。他の学年のくじをひくこともできません)。



- ② 選んだくじを図書委員に渡してください。図書委員がくじの番号と同じ番号が書かれた本を貸出します。(参加する人は1冊は貸出しができるように自分の今借りている本を2冊までしておいてください)
- ③ 貸出した本と一緒に読書感想カードが入っています。読書感想カードは記入して本を返却する時に図書委員に渡してください。

夏休み司書はこの本読みました

『君のクイズ』/小川哲

優勝をかけた最後の問題で、本庄絆は一文字も読まれていないクイズに見事正解し、優勝する。なぜ一文字も問題が読まれていないのに正解できたのか?やらせなのか、なぜ答えることができたのかについて、出題された問題を振り返りながら対戦相手の三島玲央は本庄について調べはじめ、真実をつきとめていく。果たしてこの難問を解くことができるのか…。

新着図書からのおすすめ本

『天気が変えた戦国・近世の城』/久保井朝美

「天気を制する者は戦を制する」

城好きの気象予報士が全国の城と天気の関係を丁寧に解説!気象条件と築城は密接に関わっています。豪雪地帯の城では雪に耐える瓦を、雨量の多い地域では雨に耐える材料や独特の仕組みで、そして台風が多い地域では暴風や潮風から城を守る技術を用いて築城していることがわかります。天候と城から歴史を学ぶことができる1冊。